

整備に当たっての配慮事項

- ・周辺環境と調和した景観
- ・野鳥の生息環境
- ・ヒオウギアヤメ、希少種の移植
- ・地域の方々の有効利用
- ・野鳥観察舎との連携を考慮
- ・自然エネルギーの利用

候補箇所の植生等の状況

- 候補地の植生は、濤沸湖畔全域で見られる植生とほぼ同一
- ヒオウギアヤメは、ほぼ全域で確認
- 希少種も一部で確認
- 湖畔付近は野鳥が上陸利用

候補箇所の現地の状況

